

2016年1月20日

非臨床アミロイドイメージング試験の受託開始について
～アルツハイマー病等認知障害の治療薬創薬研究に貢献を目指す～

株式会社住化分析センター
日本メジフィジックス株式会社

株式会社住化分析センター（本社：大阪市、代表取締役社長：金岡 昌治、以下 SCAS）と日本メジフィジックス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：竹内 豊、以下 NMP）は、2014年9月より動物における PET（陽電子放射断層撮影）分子イメージング試験の受託を実施しています。

この度、 $[^{18}\text{F}]$ フルテメタモルをトレーサーとする β アミロイド（ βA ）の非臨床 PET イメージング試験の受託を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

βA は、アルツハイマー病（AD）患者の脳内で見られる老人斑の主成分です。AD モデルマウスで試験前に PET アミロイドイメージング試験を行えば、個体毎に試験前（治療開始前）、治療中、治療後と継時的な脳内の βA の沈着状態を確認することが可能になります。

SCAS と NMP は、 $[^{18}\text{F}]$ フルテメタモルによる PET アミロイドイメージング試験により、AD や他の認知障害の治療薬の創薬研究に貢献できることを期待しています。

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
株式会社住化分析センター クライアントサービス本部 医薬事業部 TEL:06-6202-1801	日本メジフィジックス株式会社 総務部(広報担当) TEL:06-4300-5541

【ご参考】

株式会社住化分析センターについて

代表取締役社長	金岡 昌治
設立	1972年7月1日
資本金	250,000千円
株主	住友化学株式会社（100%）
従業員数	1,154名（2015年6月現在）
売上高	164億円（2014年度）
ホームページアドレス	http://www.scas.co.jp/

日本メジフィジックス株式会社について

代表取締役社長	竹内 豊
設立	1973年3月20日
資本金	3,145,780千円
株主	住友化学株式会社（50%）、GEヘルスケア（50%）
従業員数	860名（2015年3月現在）
売上高	322億円（2014年度）
ホームページアドレス	http://www.nmp.co.jp

【用語解説】

分子イメージング

生体内で起こる様々な生命現象を分子レベルで捉えて画像化することで、生命の統合的理解を深める新しいライフサイエンス研究分野。分子イメージング技術の一つにPETがある。

[¹⁸F]フルテメタモル

アルツハイマー病（AD）や他の認知障害が疑われる成人患者の脳内で見られる老人斑の主成分であるβアミロイドの沈着の画像化を目的として開発された。脳内で蓄積されるβアミロイドの増大は、ADの重要な病理学的特徴であり、脳内に蓄積されたアミロイド斑は、脳神経に悪影響を及ぼすとされている。米国をはじめとして、既にGE Healthcare Inc.（米国）が医薬品（商品名VIZAMYL）としての承認を取得し、日本においてもGEヘルスケアジャパンが放射性医薬品合成設備「FASTlab」でのβアミロイド検出用薬剤合成機能（商品名ビザミル）の薬事承認を取得済。

試験受託に関するお問い合わせ等につきましては、SCASが担当いたします。

【お問い合わせ先】

株式会社住化分析センター
クライアントサービス本部 医薬事業部
電話番号 06-6202-1801
<https://www.scas.co.jp/inquiry/form/>